

主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	産業建設部
	17001	都市マスタープラン策定事業	課名	都市整備課 都市計画G
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上	財	会計
	基本施策	01:都市づくりの推進	務	款
	施策の方向	01:計画的な都市づくりの推進	科	項
戦略プロジェクト	-	目	目	01:都市計画総務費
事業予定期間		H 29 ~ H 30 年度	主な根拠法令要綱等 都市計画法	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	総合計画における都市空間形成方針に基づき、都市機能や居住地が適切に配置された都市を形成するとともに、市街地と各地域のネットワークが構築された持続可能な都市づくりを推進する。
概要	現在の都市の評価を行い課題を抽出するとともに、市民アンケートや地域懇談会等により広く意見を聴くことで、都市づくりの課題を整理し、今後の都市形成の方向性や土地利用の方針等を示す。なお、都市マスタープランの策定にあたっては、立地適正化計画との整合性を確保する。	

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ○都市マスタープラン策定業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・都市の評価と課題の抽出 ・市民アンケートの実施 ・地域懇談会の実施 ・課題の整理 ○都市マスタープラン市民協議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○都市マスタープラン策定業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・都市づくりの方針整理 ・ワークショップの開催 ・全体構想等の作成 ○都市マスタープラン市民協議会の開催 		
	年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートを実施・・・11月 市内在住18歳以上の市民1,200人回答者数426(回答率35.5%) ・まちづくり協議会において地域懇談会・・・14地区 ・都市マスタープラン市民協議会の開催・・・1回 			
事業費	計画額	事業費	5,500千円	6,500千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	5,500千円	6,500千円	0千円	
	予算額	事業費	4,998千円	4,246千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	4,998千円	4,246千円	0千円	
決算額	事業費 ①	4,328千円			
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	4,328千円	0千円	0千円		
人件費	総人件費 ②	4,607千円			
	一般職員	4,607千円			
	所要人員	0.60			
	臨時職員等	0千円			
総コスト(①+②)		8,935千円			
受益者負担率		0.0%			

				平成29年度	平成30年度	平成31年度	
④ 指標	①	名称 計画策定状況	活動	計画値	課題の整理	計画策定	
				実績値	課題の整理		
				単位			
	②	名称			計画値		
					実績値		
					単位		
	③	名称			計画値		
					実績値		
					単位		

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 庁内組織として、都市マスタープラン改定委員会及び都市マスタープラン改定委員会ワーキンググループを設置した。また、庁外組織として、学識経験者、関係団体及び市民で構成する市民協議会を設置した。市民アンケートを実施した。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 改定委員会、都市マスタープラン改定委員会ワーキンググループ及び市民協議会において、現行マスタープランの検証や課題について整理を行うことができた。市民アンケートを実施し、地域生活環境の満足度と重要度、「亀山市のまちづくり」についての意向の把握を行った。	A 十分な成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 都市マスタープランの改定にあたっては、市民参画による計画づくりを進めるため、策定段階から市民の声を反映させる必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 ワークショップや市民協議会を開催し、市民の意見を広く聴きながら策定作業を進める。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 ワークショップや市民協議会で出された意見を反映させることで、より市民の目線にたった計画の策定が期待できる。	
対応時期		平成30年5月以降	

【1次評価者】	産業建設部 都市整備課 都市計画グループリーダー 廣森 康宏
【最終評価者】	産業建設部 都市整備課長 草川 保重